

# 第22回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成22年2月

応募者名:愛知県

事業の名称:街路新設改良事業

実施都市名:岡崎市

## 事業目的

都市計画道路衣浦岡崎線は、重要港湾の衣浦港を起点に、碧南市、西尾市を經由し、岡崎市中心部の国道1号を終点とする主要幹線道路であり、ものづくりが盛んな三河地方の物流及び都市活動を増進させる役割を担っている。

今回の事業は、JR東海道本線を跨ぐ高架橋を含む約1kmのバイパス事業であり、狭隘な現道から交通を転換させることにより安全性の向上を図ると共に、岡崎市の環状線機能を強化し、市街地の渋滞緩和を図ることを目的としている。

## 事業概要

事業名： 街路新設改良事業

路線名： 岡崎都市計画道路3・2・31衣浦岡崎線(上地工区)

事業箇所： 岡崎市福岡町～上地町

事業延長： 1,000m

幅員： 30～41.8m

総事業費： 約76億円

事業期間： 平成9年～平成20年

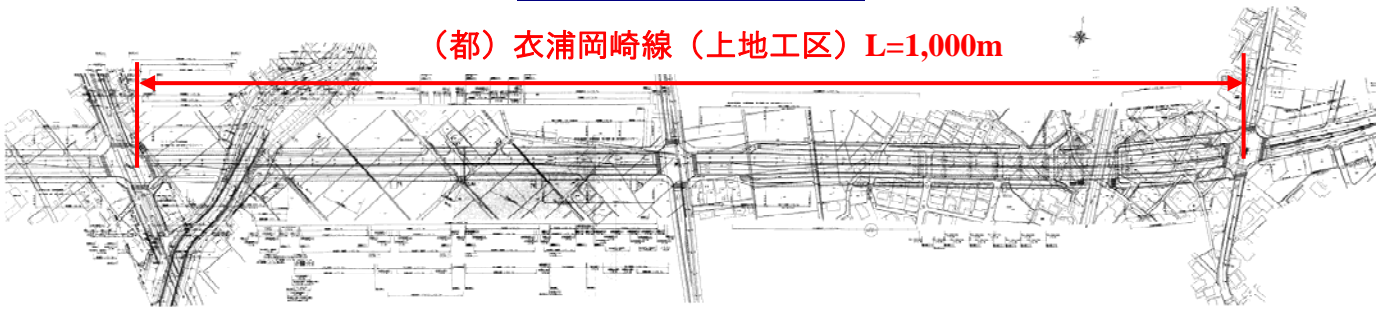
本事業は、総延長1,000m、車線数4車線、道路規格4種1級のバイパス道路事業であり、JR東海道本線を跨ぐ延長約187mの高架橋、一級河川砂川を跨ぐ延長約21mの橋梁を有している。特に、JR東海道線跨線部では、鉄道への影響を最小限とすることを目的として、鋼方杖ラーメン橋を採用している。

# 事業位置図



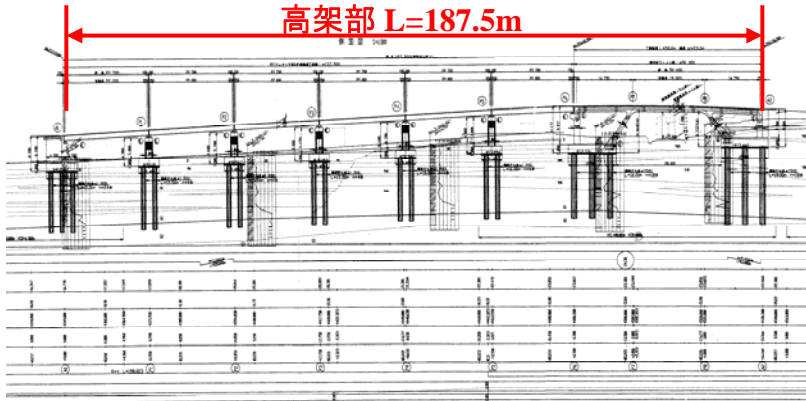
## 平面図

(都) 衣浦岡崎線 (上地工区) L=1,000m



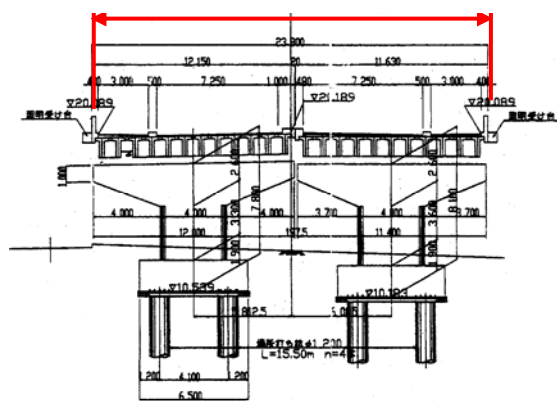
## 側面図(高架部)

高架部 L=187.5m

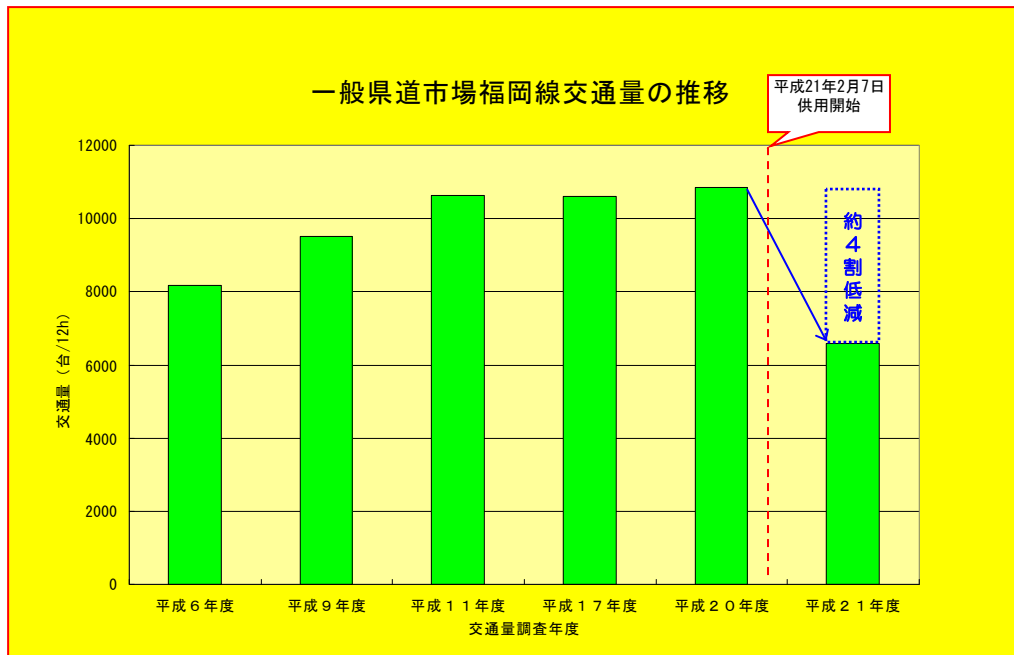


## 横断図(高架部)

P 3 W=23m



## 衣浦岡崎線の整備効果アピール資料



### ○事業概要

事業名: 街路新設改良事業  
 路線名: 衣浦岡崎線  
 事業箇所: 愛知県岡崎市福岡町～上地町  
 事業延長: 1,000m  
 幅員: 30～41.8m  
 総事業費: 約76億円  
 事業期間: 平成9年度～平成20年度

### ○交通量調査結果(現道、平日)

供用前 実測 10,860台/12h(H21.1)  
 供用後 実測 6,600台/12h(H21.11)

#### ・交通量の推移(センサス)

H6: 8,178台/12h  
 H9: 9,506台/12h  
 H11: 10,635台/12h  
 H17: 10,599台/12h

## 「整備効果」

- ・ 狭小な現道への交通負荷を低減し、安全性の向上及び渋滞の緩和が図られた。
- ・ 平面道路の高架化による踏切除却により、踏切交通事故の削減が図られた。

## 「その他の事業効果」

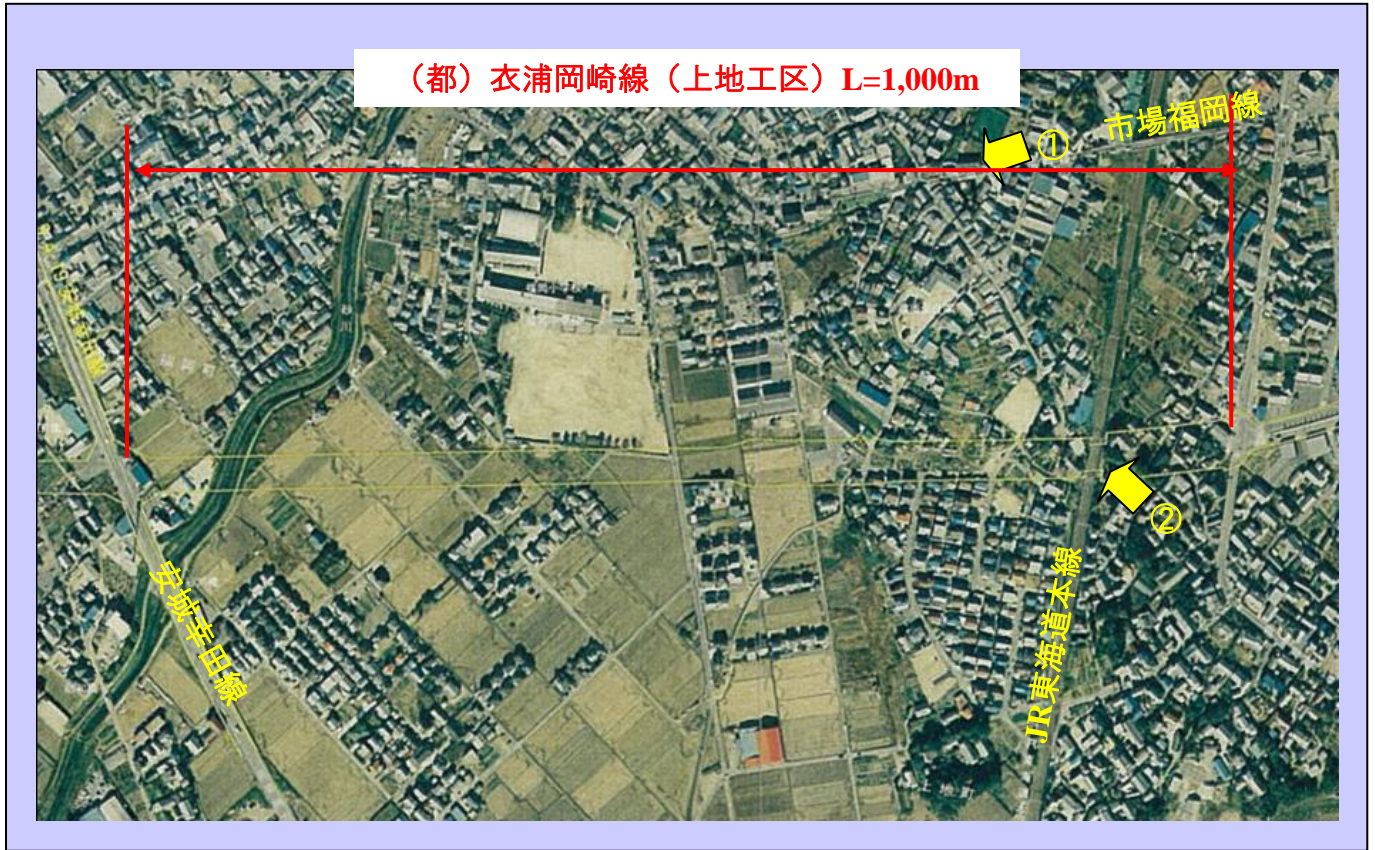
- ・ ものづくりが盛んな三河地域の物流や都市機能の発展に寄与する。
- ・ 東海地震等の災害発生時に物資等の輸送道路として期待されている。



# 事業前写真

## 全景写真

平成7年11月撮影



## 状況写真 ①



平成9年4月撮影

## 状況写真 ②



平成9年4月撮影

# 事業後写真

JR 誇線部より西方面を望む

平成21年2月撮影

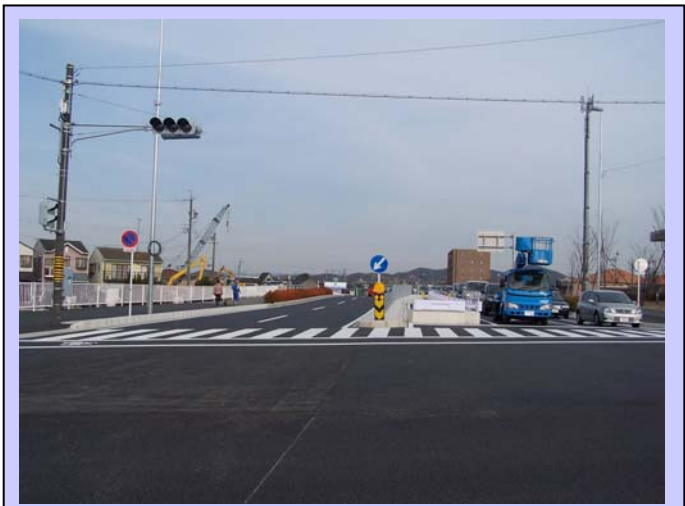


JR 誇線部より東方面を望む

安城幸田線より東方面を望む



平成21年2月撮影



平成21年2月撮影